

クライアントアンケート

記入日：2023年5月6日

クライアント情報

お子さんの性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男の子 <input type="checkbox"/> 女の子
お子さんの支援 当時の学年	<input checked="" type="checkbox"/> 小学1年生 <input type="checkbox"/> 中学 年生
お住まいの地域	静岡県
お子さんの学校	<input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立
お子さんの特性 や気質など	<input type="checkbox"/> HSC(敏感な子) <input type="checkbox"/> ADHD(注意欠如・多動症) <input type="checkbox"/> ASD(自閉スペクトラム) <input type="checkbox"/> OD(起立性調節障害) <input type="checkbox"/> その他()

エンカレッジの支援前のお子さん・ご家族の状況

不登校の状態	<input type="checkbox"/> 登校しぶり <input type="checkbox"/> 保健室登校・別室登校 <input type="checkbox"/> 五月雨登校 <input checked="" type="checkbox"/> 完全不登校
不登校の期間	年4か月 夏休み(1週間前)～2ヶ月全て
不登校の原因	<input type="checkbox"/> 友達との関係 <input type="checkbox"/> 先生との関係 <input checked="" type="checkbox"/> 学校が怖い <input type="checkbox"/> 朝に起きれない <input type="checkbox"/> 勉強がわからない <input type="checkbox"/> ゲーム依存 <input type="checkbox"/> ネット依存 <input type="checkbox"/> わからない <input type="checkbox"/> いじめ <input type="checkbox"/> 素行不良 <input type="checkbox"/> その他()
不登校以外の 困ったこと	<input type="checkbox"/> 体調不良 <input type="checkbox"/> 起立性調節障害 <input type="checkbox"/> 昼夜逆転 <input checked="" type="checkbox"/> 無気力 <input type="checkbox"/> 食欲不振 <input type="checkbox"/> ゲーム依存 <input checked="" type="checkbox"/> 家族への暴力 暴言 <input type="checkbox"/> 兄弟・姉妹への影響 <input type="checkbox"/> 勉強の遅れ <input type="checkbox"/> 素行不良 (母親) <input type="checkbox"/> その他()
お子さんの性格	不登校によるまでは牛舎に気が入りませんでしたが、支援を受けて始めて見えてきた。 -プライドが高 -持久力が強い -失敗を嫌う -人に注目されるとが嫌い
親御さんの性格	

エンカレッジの支援開始前はどのように不安を感じていましたか？

- ・今までこの状況が続くのか先が見えない事への不安。
- ・姉に悪影響が出ないか

エンカレッジの支援開始前は、お子さんにどのような対応をしていましたか？

- ・とにかく子供をじっくり観察して何を感じて何を思っているか理解しようとしました。
- ・自信を失っている様に見えないので、「失敗は良い事」と伝え、出来事もたくさん詰め込み（詰め込み）ように心掛けしていました。

エンカレッジの支援前のお子さまの様子はどのようなものでしたか？

22年3月 幼稚園に行きたくないと言った事がきっかけで、ヨコナガ自宅待機（濃厚接触者のため）後に初めて行きたいと言い出しました。4月入学後、最初の3日欠席し、1学期にはほぼ毎日欠席していました。それが从から家で荒れ始めました。夏休みも1週間前から完全に登校しなくなりました。家の暴言やかんしゃく、外出を嫌がる、困った状態でした。夏休みをやり過ごし荒れる事はなくなり落着いたり、2学期になると学校に行けませんでいます。

エンカレッジの支援前に、どこかに相談はされていましたか？（エンカレッジの支援までの流れ）

学校の担任とスクールカウンセラー。

エンカレッジの支援を受けようと思ったきっかけ・決め手は何ですか？

荒れた状態から普通の状態に近づけることは家庭で出来たのですが、学校への壁がもう少しあく。これまで何も出来ないと時間だけが過ぎ何も良い方向へは行かない感じたからです。

エンカレッジの支援後のお子さん・ご家族の状況

復学までの期間	支援開始台 22年9月末～3学期始業式（23年1月6日）
継続登校の期間	1年生3学期始業式（1/6）～現在（5/2）

エンカレッジの支援を受ける前と支援を受けて復学した後では、お子さんはどのように変わりましたか？

「学校は休まず「行く所」」という事を意識するようになりまして。
 そのため、嫌な事があっても「休む」という発想がなくなりました。
 「嫌だけど、休んではダメなので、登校するときちんと乗り越えて帰る」というようになりました。

エンカレッジの支援を受ける前と支援を受けた後では、親御さんはどのように変わりましたか？

支援前は毎朝 子供の登校意欲を失くさないよう 機会を取
 る事で「死んで」とにかく登校させたくて子供が言いました。
 それでも毎朝不安でいっぱいでした。
 支援後は「登校する」という前提で子供を信じる事ができる
 ようになりました。毎朝の不安がなくなりました。

エンカレッジと学校との連携はどうでしたか？

担当カウンセラーがとても丁寧に学校に説明下さいました。
 学校側には打ち合わせに担任と学年主任が参加してくれ、とても
 協力的でした。（復学後、学校で顔を合わせた時も復学を
 とても喜んでもらえ、またエンカレッジの様な支援があるのは良い事だ
 とも言われました。）

エンカレッジの支援で良かったところや印象に残っていることはありますか？

- ・カウンセラーの訪問時は、家族以外とコミュニケーションを取り機会が極端に減少、2いた子供にとって純粋に家族以外と接する場を持つ嬉しかったです。
- ・カウンセラー訪問を楽しみにするようになりました。何かを楽しみにする、事するよくは、といった子供にとって本当に良い時間でした。
- ・子供が好きなゲーム(Switch)から距離感を縮める方法で子供がすぐに打ち解けていたのが印象的でした。
- ・復学までの準備がとても丁寧で不安が一つ消えて行きました。

学校復帰した当日の気持ちを教えてください。

「復学までの準備がとても丁寧で良かったので」「『大丈夫』という言葉が強かったですが、やはりほっとしました。

同時に、「今日だけかも…」という不安が強かったので「不安は出来たのです

翌登校日以降も朝 上野先生が電話を下さる事がもうすぐ支えになりました。
(復帰日)

登校時に、カウンセラーが写してくれた、歩くと学校に向かう写真を何度も見返しています。見ると涙が止まらず、嬉しい気持ちでこみ上げてきます。

ズバリ！上野先生はどんな人でしたか？

厳しく暖かく支援して頂きました。

会話1-トク添削もとても丁寧で、返信を頂く度に救われました。

登校料激でも決して一方的ではなく子供の反論も受け取めた上で
理路整然として指導で親と力を貸しました。相談ある中で「負け

0ヶ月後には復学していました」と表現され、これを聞く度希望が持てました。

担当カウンセラーはどんな人でしたか？

子供が素直に接する姿が全く想像できなかったのですが、自然体で距離感を縮めて遊んでいました。人見知りのため心配していましたが、カウンセラーの訪問を本当に楽しかったです。訪問後報告メールでは親が気付かなかった子供の特徴を指摘してもらいました。指摘だけではなくアドバイスももらえてとても参考になりました。

復学準備では温かい対応で親子ともに緊張が和らぎました。

学校では先生方にとても丁寧に説明して頂いたのも印象的でした。

どんな人にエンカレッジの復学支援をおすすめしたいと思いますか？

家庭で一定程度、努力したもの、それ以上の改善が見込める場合
(まずは家庭でやって、それで出口が見えたら支援を受けるのが
良い)と思いまして。

その他、エンカレッジの支援の感想やエンカレッジに伝えたいことなどございましたらご記入ください。

不登校前より今の方が親子共に良い状態だと思っています。
完全不登校にはより不安定な状態で何とか登校するよりも
一度完全不登校になつて支援を受けて根本からやり直した方が
長く見て時に良かったと思っています。

家庭内で頑張ってもきっと出口が見えないままだったと思います。支援を
受けて本当に良かったです。
子供にとっても親にとっても貴重な経験の機会でした。
今でもふつかる事はありますが、復学の子供や元気長生きしています。
本当にありがとうございました。

アンケートへのご協力をありがとうございました！